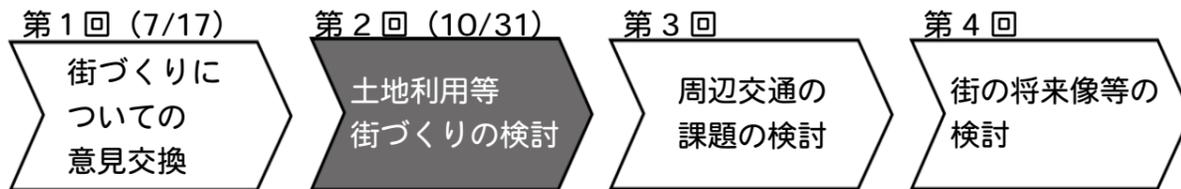


【「放射第23号線沿道地区街づくり懇談会」とは】

世田谷区では、放射第23号線の整備に伴う沿道の街づくりを地域のみなさんと考えていきます。地区の現況と課題を整理し、より良い街の将来像を考えた上で、周辺環境に配慮した建物の建て方、みどり豊かな空間の創出、防災対策など、街づくりのルールを具体的に検討していきます。是非みなさんのご意見をお聞かせください。

【今後の進め方（平成27年度 予定）】



※今年度の結果を踏まえ、来年度以降も継続して懇談会を進めていきます。

【会場案内図】



放射第23号線沿道地区 第2号 街づくりニュース

平成27年10月 世田谷区北沢総合支所街づくり課

現在、環状七号線以西（下記「街づくり検討対象区域図」参照）において、東京都により都市計画道路幹線街路放射第23号線（以下「放射第23号線」と言う）の事業化に向けた取り組みが進められており、整備に伴い沿道の街並みが大きく変わることが予想されます。

世田谷区では、放射第23号線沿道について計画的な街づくりを進めていきたいと考えており、地域のみなさんと沿道の街づくりに関する議論を深め、具体的に街の将来像を考えていくため、「放射第23号線沿道地区街づくり懇談会」を開催しています。

このたび第2回懇談会を開催しますので、是非ご参加ください。なお、街づくりに関する事などご不明な点がございましたら、下記《お問い合わせ先》までご連絡ください。

第2回懇談会

- 日時 平成27年
10月31日（土）午後1時30分～4時
- 会場 **新代田まちづくりセンター 2階活動フロア**
住所：世田谷区羽根木1-6-14（4ページ[会場案内図]をご参照ください）
- 内容 土地利用や建物の高さ等の街づくりの検討
意見交換



《お問い合わせ先》

世田谷区北沢総合支所 街づくり課 担当 松本、澁谷、杉本、中村
〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール6階
電話 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

第1回「放射第23号線沿道地区街づくり懇談会」の記録

日時：平成27年7月17日（金）
午後7時から8時30分
場所：明治大学和泉キャンパス
第一校舎2階208教室
参加者：34人

●プログラム●

街づくりアドバイザーの紹介
今後の街づくりの進め方の説明
現状の確認、意見交換



現状の確認

都市計画道路放射第23号線と京王線連続立体交差事業の計画やスケジュールなど、事業の概要を説明しました。また、明大前駅周辺地区及び代田橋駅周辺地区は、世田谷区都市整備方針で「都市計画道路の放射23号線の整備にあわせ、沿道の不燃化や土地利用、周辺の住環境との調和など、沿道の街づくりを検討します」と位置づけられていることについても説明しました。

「意見交換」での主なご質問・ご意見と世田谷区の回答

●街づくり懇談会について

(質問)・懇談会の目的は何か。

(回答)・都市計画道路が整備されると沿道の土地利用が変わってくるので、今後の沿道の土地利用、建築物の高さの制限や壁面の後退、緑化等を含めた街づくりを、沿道のみなさんと一緒に検討したいと思っています。

(意見)・用途地域の変更や周辺の生活道路の通過交通問題を検討するためには、より広域の住民に声をかけるべきだ。

(回答)・今後地区計画を策定する際や用途地域を変更する場合には、より広範囲の方々からご意見を伺う場を設けます。今回の街づくり懇談会では、まず沿道30mの範囲の方々にお声がけさせていただきました。

(質問)・住民の意見で用途地域を変更することができるのか。

(回答)・用途地域は東京都の用途地域指定基準などに基づいて決めるものですが、地域の方々との合意形成や地区計画の策定を前提とすることとなっています。

●沿道の街づくりについて

(意見)・用途地域を変えても高い建物が建たないようにしてほしい。

・日照の問題があるので、放射第23号線の北側の高さ制限を厳しくしてほしい。

・今より高く建物を建てられるようにしてほしい。

(回答)・用途地域を変えるのであれば、それに合わせて建物の高さの制限や敷地面積の最低限度の導入などを考えていきます。

●放射第23号線について

(質問)・反対があっても事業化を進めるのか。

・放射第23号線の事業認可はまだ下りてないのに、話を進めるのか。

(回答)・放射第23号線は東京都の事業です。放射第23号線は既に都市計画決定されているので、区としては放射第23号線が整備されることを前提として沿道の街づくりについて議論していきたいと考えています。

(意見)・急カーブの道路の安全をどう担保するのか。かなり危険な道路だ。

・放射第23号線で大きく街が変わるのだから、東京都も懇談会に出席すべきだ。

・住民にとって放射第23号線による影響は大きいので、道路そのものも街づくりの議論の対象ではないか。

(回答)・この懇談会は沿道の街づくりを考える会なので、放射第23号線の是非を問う議論はできませんが、道路に関する意見は東京都にきちんとお伝えします。放射第23号線は、街づくり協議会でも議論されているので、放射第23号線について議論したい方は街づくり協議会に参加していただければと思います。

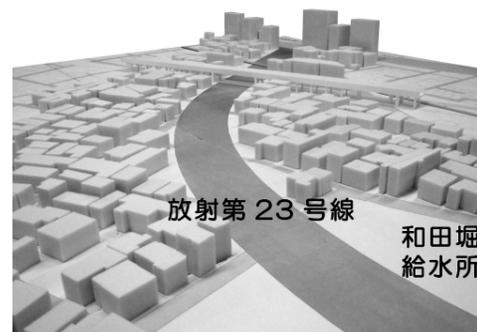
●生活再建について

(意見)・土地探し(移転先)のアドバイスなど生活再建に関する情報がほしい。

・街づくりのことを考えたいが、土地探しの方が優先だ。

(回答)・用地買収は東京都が行うので、東京都と交渉してください。またそのときに生活再建の要望を伝えてください。残地を含めて周辺の方々や建物の共同化を行いたい場合は、区が専門家を派遣する制度もあるのでご相談ください。

※第1回街づくり懇談会でいただいた全てのご意見につきましては、第2回街づくり懇談会にて報告します。



放射第23号線整備後のイメージ模型

街づくりアドバイザーからの意見

この地区の街づくりについてアドバイスをいただくため、学識経験者をお招きしました。

《寺内義典先生》 国土舘大学理工学部教授

道路に関する様々な意見をまとめて、東京都に伝えていくことが重要です。今回は、道路の意見をたくさんいただきましたが、道路と土地利用は別々ではなく、例えば防災など、何かのテーマで考えると関係してきますので、一緒に考えていく必要があるでしょう。



あいば

《饗庭伸先生》 首都大学東京都市環境学部准教授

建物や土地利用を縦割りで考えられないのが街であり、それがまた街の良さでもあるので、総合的に考えるべきだと思います。道路について、また周りの土地について、そして相互の関連を考えて良い答えを見いだしていきたいと考えています。

